

基本理念

コープこうべは、組合員のくらしと健康を守る生活協同組合として、事業活動、提供する商品、地域社会における環境活動のそれぞれの分野において、「コープこうべ環境憲章」の精神に基づいて行動し、環境保全型社会の創造に積極的に貢献します。

行動方針

1. 事業活動に伴う環境への影響を未然に防ぎ、既存の環境負荷を削減・改善するために、環境マネジメントシステムの運用と是正を行い、取組みの継続的な向上を図ります。

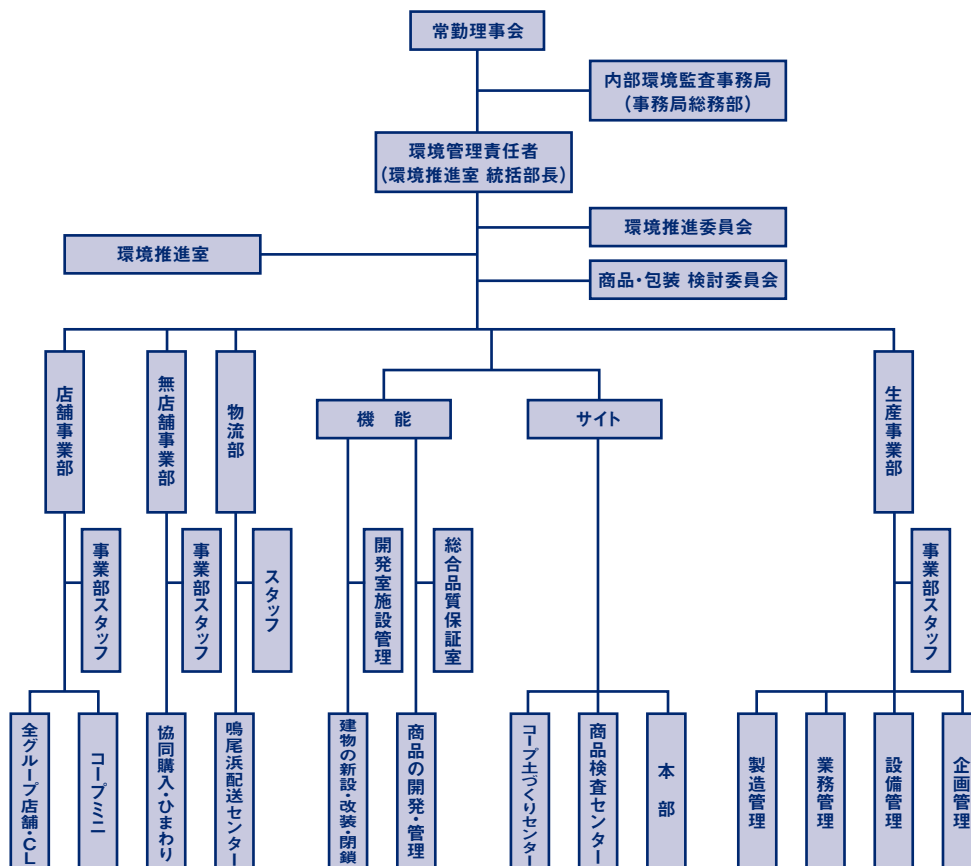
- (1) 省資源・省エネルギーをすすめ、CO₂排出を削減します。
- (2) 廃棄物を削減し、食品リサイクルをすすめます。
- (3) 商品の開発、生産、供給を通じて環境配慮を高め、また容器包装の削減を進めることにより、環境負荷の低減をすすめます。
- (4) 想定される緊急事態を未然に防ぎ、環境影響を最小限にとどめます。
- (5) リサイクルやマイバッグ運動、組合員の環境学習支援等を推進し、環境に配慮したくらしに貢献します。

2. 環境関連の法令、条例、その他受け入れを決めた地域社会や関係諸団体等の意見・要望を遵守するとともに、対応システムを確立し、責任をもって運用します。

3. この方針および目標・計画・実績について内外に公表します。

生活協同組合コープこうべ

環境マネジメントシステムの体制図



目的・目標進捗管理表 2010年度版

部署	目標	実績	評価
全体	CO ₂ 排出量(コープこうべのみ) 99,916t	99,804t 計画比99.9%	○
	食品リサイクル率 69%の達成	67%	×
全グループ店	エネルギー使用量を09年度比3%削減	09年度比 4.1%削減 ^注	○
	廃棄ロス率 0.83%(前年1.09%)	0.95%	△
	マイバッグ持参率 90%	1G 89.5% 2G~7G 90.2%	△
コープミニ	廃棄ロス額を09年度比3%削減	09年度比 10.0%削減	○
	エネルギー使用量を09年度比 3%削減	09年度比 4.0%削減 ^注	○
	マイバッグ持参率 90%の維持	92.9%	○
宅配	走行距離前年伸び率-訪問ポイント前年伸び率 前年以内に抑える	09年度比 2.87ポイント削減	○
	燃費09年比2%向上	09年度比 0.5%向上	△
	エネルギー使用量 09年度比3%削減	09年度比 5.0%増加	×
食品工場	ロス額 09年度比4.7%削減	09年度比 0.5%削減	△
	生ゴミ量 09年度比3.8%削減	09年度比 12.2%削減	○
	プラスチックごみ量 09年度比2.6%削減	09年度比 5.6%削減	○
	都市ガス及び電気使用量 09年度比1%削減	09年度比 3.1%削減	○
	水使用量 09年度比0.3%削減	09年度比 2.8%削減	○
	軽油の使用量 09年度比1.0%削減	09年度比 100%(増減なし)	△
	CO ₂ 排出量09年度比0.9%削減	09年度比 2.6%削減	○
物流	配送1t・kmあたりのエネルギー使用量09年度比1%削減	09年度比 3.8%削減	○
	電気使用量を09年度比1%(鳴尾浜DCで3%)削減	09年度比 0.4%増加 鳴尾浜DC 0.1%増加	×
	ガス使用量を09年度比1%削減	09年度比 12.7%削減	○
土づくりセンター	32店舗と六甲アイランド食品工場からの有機資源を回収し、堆肥化 目標750t	645.3t 09年度比 91.32%	×
	土づくりセンターからの悪臭の発生を抑制防止し、地域社会からのクレームがなくなるような施設の運営を行う。	発生クレーム 0件	○

評価 ○=目標達成 △=目標未達だが前年度より改善 ×=目標未達で、かつ前年度より悪化
注:一部推計値を含んで実績を算出しています

2011年度目的目標

全体の目的	部署	著※	目標	
エネルギーの使用を削減しCO ₂ の排出量を抑制する(省エネ法の目標達成)	全体	○	エネルギー使用量10年度比2%削減 CO ₂ 排出量 前年比 97.6%の達成	
	宅配事業	○	燃費を10年度比 2%アップする	
	物流	○	配送1t・kmあたりのエネルギー使用量を10年度比1%削減	
	全グループ店舗	○	エネルギーの使用量 10年度比2%削減	
	コープミニ	○	エネルギーの使用量 10年度比2%削減	
	宅配事業	○	エネルギーの使用量 10年度比2%削減	
	物流	○	電気の使用量を10年度比4%(鳴尾浜DCで15%) ガスの使用量前年比1%削減する	
	食品工場設備管理			都市ガス及び電気使用量を10年度比2.9%削減する 軽油の削減 10年度比11.1%削減 CO ₂ 排出量 10年度比3.0%削減
		食品工場 豆腐		水の使用量を10年度比2.9%削減
	資源の節約	全体	○	再生利用実施率68%
廃棄物の削減	全グループ店舗	○	廃棄ロス額を10年度比3%削減	
	コープミニ	○	廃棄ロス額を10年度比2%削減 ロス額を10年度比7.9%削減	
	食品工場			生ゴミ量を10年度比4.9%削減 プラスチックごみ量を10年度比3.2%削減
		環境推進室		魚あらい回収店舗を拡大し、魚あらいの飼料化をすすめる 土づくりセンター-回収対象店舗6店舗拡大
	土づくりセンター			店舗からの回収量前年比110%増加
	容器包装の削減	全グループ店舗	○	こうべ地区:持参率90%の維持 大阪北地区:持参率43%をめざす
コープミニ		○	こうべ地区:持参率90%の維持 大阪北地区:持参率35%をめざす	

<環境汚染を予防、緩和するための項目>

全体の目的	部署	著※	運用管理項目	
廃棄物の削減	商品検査C	○	棄物廃棄の適正処理	
容器包装の削減	物流	○	内袋使用量削減計画を立てる	
	宅配事業	○	内袋 セット袋の回収をすすめる	
緊急事態の対応を進める	CL甲南	○	油水分離槽からの汚水の排出防止	
	宅配	○	車両の燃料漏れ防止 アセチレン漏洩防止	
	検査センター			排水管理 薬品紛失防止
		店舗・物流	○	搬入車両からの燃料漏れ防止
	物流	○	軽油スタンドからの燃料漏れ防止	
	食品工場	○	劇毒物の商品への混入防止及び管理体制の強化	
	食品工場	○	漏洩防止、流出時の対応	
	総合品質保証室商品部	○	商品事故未然防止のための管理システムの構築・運用	
	環境法規制、地域社会からの要望の受け入れ	全事業所	○	廃棄物処理法の順守
		環境推進室 店舗 宅配事業 アフターS 商品部	○	家電リサイクル法の順守
土づくりC		○	悪臭の改善・防止	
排水水質の向上	環境推進室 商品部	○	容器包装リサイクル法の再商品化義務履行	
	食品工場	○	自主基準BOD200ppm以下の維持継続	

※著...著しい環境側面(環境への影響の大きい項目)

2010年度のCO₂排出量実績

■コープこうべ・グループの2010年度のCO₂排出量実績

	排出量(t)	前年差(t)	前年比	計画比
コープこうべ	107,348	▲3,803	96.6%	100.0%
子会社	10,926	▲187	98.3%	100.7%
計	118,274	▲3,990	96.7%	100.0%

※「コープこうべ」には、2011年4月に合併した大阪北生協分が含まれます。日生協が基準年としている2002年度と比較すると、90.2%に削減しています。
※子会社の実績には、概ねコープベーカーのCO₂排出量を新たに追加しました。

■コープこうべ業態別のCO₂排出量実績

業態	排出量(t)	前年差(t)	前年比	計画比
店舗事業	68,651	▲3,221	95.5%	99.5%
生産事業	16,211	▲434	97.4%	99.7%
物流	10,107	▲237	97.7%	100.2%
宅配事業	9,703	257	102.7%	100.1%
その他	2,676	▲168	94.1%	114.5%
計	107,348	▲3,803	96.6%	100.0%

※大阪北生協分が含まれます。

2011年度、2012年度 CO₂削減計画

■2011年度 CO₂削減計画数値

	排出量(t)	10年度差	10年度比	02年度比
コープこうべ	103,903	▲3,445	96.8%	84.9%
子会社	10,689	▲237	97.8%	121.4%
計	114,592	▲3,682	96.9%	87.4%

■2011年度 業態別CO₂削減計画数値

業態	排出量(t)	10年度差	10年度比	02年度比
店舗事業	65,336	▲3,314	95.2%	86.2%
生産事業	15,573	▲638	96.1%	76.7%
物流	10,298	595	106.1%	126.4%
宅配事業	9,901	▲206	98.0%	73.2%
その他	2,795	118	104.4%	60.4%
計	103,903	▲3,445	96.8%	84.9%

■2012年度 CO₂削減計画数値

	排出量(t)	10年度差	10年度比	02年度比
コープこうべ	102,597	▲4,751	95.6%	83.8%
子会社	10,681	▲245	97.8%	121.3%
計	113,278	▲4,996	95.8%	86.4%

■2012年度 業態別CO₂削減計画数値

業態	排出量(t)	10年度差	10年度比	02年度比
店舗事業	64,003	▲4,647	93.2%	84.5%
生産事業	15,356	▲855	94.7%	75.6%
物流	10,542	838	108.6%	129.3%
宅配事業	9,901	▲206	98.0%	73.2%
その他	2,795	119	104.4%	60.4%
計	102,597	▲4,751	93.2%	83.8%

廃棄物削減の取り組み

2010年度実績

	10年度実績	前年比	
食品廃棄物発生量	9,829 t	94.0%	
リサイクル量(飼料、堆肥、メタン回収)	6,489 t	95.6%	
内 訳	コープ土づくりセンターでのリサイクル分		576 t
	生産工場でのリサイクル分		5,317 t
	その他リサイクル業者委託分		596 t
リサイクル量(熱回収)	98 t	113.2%	
発生抑制量	0 t	0%	
食品廃棄物処分量	3,242 t	90.7%	
再生利用等実施率	67.0 %	100.7%	

※発生抑制量、再生利用実施率は、「食品リサイクル法」に定められた方法により算定
発生抑制量は2007年度と2010年度の供給高、工場出荷高あたりの発生量の差より算定

CO₂削減のための主な取り組み

- すべての事業所
 - ・省エネ運用の強化
- 店舗
 - ・空調の運転管理強化、開店前、閉店時の照明の点灯時間管理強化、バックヤードやパン台等の照明の削減、冷ケースの清掃等の省エネ運用の強化
 - ・省エネタイプの空調機、照明関係機器の導入
- 食品工場
 - ・食パン製造ラインでの冷却冷凍機の入替やライン設備変更
 - ・高効率蛍光灯導入、温水吸収式冷凍機更新、ボイラーのインバーター化、高効率高圧トランスの設置
- 物流
 - ・空調の温度管理や使用時間の短縮
 - ・トラックの積載効率の向上

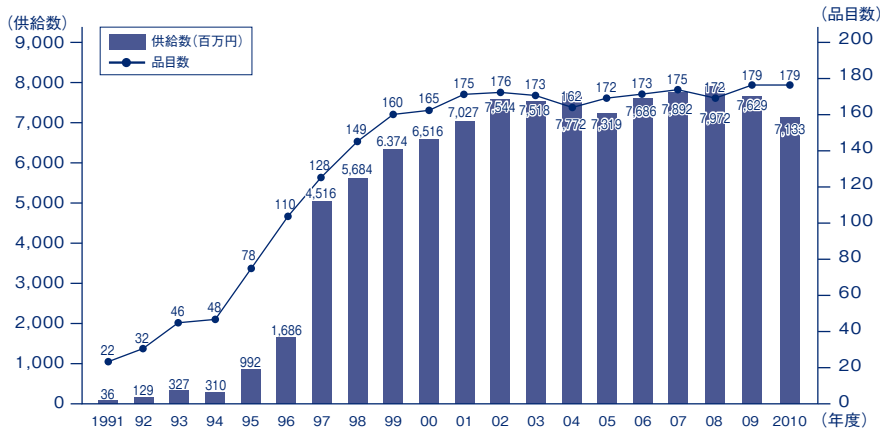
CO₂削減のための主な取り組み計画

- すべての事業所
 - ・省エネ運用の強化
- 店舗
 - ・省エネ設備導入による削減(空調機、照明器具、冷蔵ケース、防露ヒーター制御)
- 食品工場
 - ・店舗配送便を3便から2便に統合
 - ・省エネ設備面による削減(コージェネ運転見直し、照明器具更新、冷水ポンプインバータ、冷凍機室外機の水噴射装置、メタンガスボイラー増設)
 - ・部門統合や廃止、勤務体制の変更に伴う運転変更による削減
- 物流
 - ・配送センター再構築(コンベア・照明・空調一部の撤去)による削減
- 住吉事務所
 - ・LED照明・熱感知センサーの導入、空調温度制御の強化、窓遮熱シート貼付やミラー網戸導入

1. コープ土づくりセンターでのリサイクルについて
神戸市内と三木市内の32店舗から野菜と肉の加工くずを回収し、コープ土づくりセンターにて堆肥を製造しています。
2. 食品工場でのリサイクルについて
 - ① 豆腐製造の際に発生するおからを乾燥おからにし、飼料の原料として売却しています。
この乾燥工程に必要な熱源として、工場が発生する廃食油を利用しています。
 - ② おから以外の食品廃棄物を分解し、その過程で発生するメタンガスを取り出し、工場内の燃料として活用しています。

※URLをクリックすると関連情報が表示されます

フードプラン供給高・品目数推移



フードプランの分野別供給高推移

		2007	2008	2009	2010	
フードプラン	野菜・果物	百万円	3,613	3,560	3,692	3,660
	魚	百万円	1,248	1,263	1,228	1,043
	肉	百万円	741	793	768	686
	日配	百万円	525	470	393	403
	食品	百万円	1,765	1,667	1,548	1,341
	供給高合計	百万円	7,892	7,753	7,628	7,133
	品目数	品目	175	172	179	179

環境配慮の商品

分野	環境配慮の視点		商品の一例
野菜・果物	農業などの化学物質の使用回数を削減し、たい肥などの有機性資源を活用		FPの野菜(例:ほうれん草、たまねぎ、じゃがいも、洋にんじん) CS有機栽培フレンドリーバナナ CS有機栽培ゴールドキウイ
魚	化学物質・水産用医薬品の使用量を削減し、養殖海域の環境負荷に配慮		FP宇和清海育ち活メ鯛 FP大いけす育ちぶり FP来島鯛
肉	動物用医薬品・飼料添加物の使用量を削減し、飼育場から環境負荷に配慮		FP鹿児島産黒毛和牛、FP十勝清水牛 FP鶏肉 CS健康熟成鶏 FP薩摩元気豚
牛乳	牛の排泄物を利用したたい肥で土を作り、その土で育った牧草で牛を育てるという循環を実現		FP熊本阿蘇すこやか牛乳
米	有機質肥料を使って土を作り、農業の使用回数も一般栽培の2分の1に削減		FP特別栽培米岩手県産ひとめぼれ FP特別栽培米兵庫県産こしひかり使用つちかおり
お茶	農業や化学肥料を原則使わず、有機栽培の茶葉を使用		FP有機玉露茶
生鮮以外の食品	フードプランを原料にした加工品		CSFPうらごしかぼちゃ CSFP特別栽培こんにゃく芋使用こんにゃく CSFP寒風干したくあん CSFP富良野の恵みキャロットジュース CSFP特別栽培米コシヒカリ使用直火炊き味わいごはん
	包装を簡素化した商品	詰替え用	CSオリジナルブレンドインスタントコーヒー CSコショー
		包装材・トレイ削減	CS小粒納豆 CS熟成吟味こだわり生ラーメン
	排水の汚染を少なくした商品		CS兵庫県産こしひかりとがずに炊ける無洗米
家庭用品	省資源、ごみの減量化	古紙再生品	CSエコスリムコアノンロール CS再生紙ノート
		プラスチック再生品	CSレンジフードフィルター
		アルミ再生品	CSレンジパネルワイド
	水汚染の緩和や防止	詰替え用	CS洗濯用液体複合せっけん つめかえ用 CS薬用ハンドソープ つめかえ用 CSウェットティッシュ つめかえ用
		無漂白	CSマチ付ゆったり無漂白お茶パック CS無漂白大きめコットンパフ
		排水への対応	CS排水口用水切り袋
焼却時に塩素系ガスが発生しない		CSファミリー用救急絆	

※FP:フードプランの略。

※CS:コープスの略。

マイバッグ運動の成果

		2006	2007	2008	2009	2010
持参率	%	72.1	87.1	90.3	90.7	90.5
節約枚数	枚	80,811,520	95,094,693	96,653,487	91,658,916	84,808,578
原油節約量 (200ℓのドラム缶に換算)	本	7,636	8,986	9,134	8,662	8,014

レジ袋代金の使途

		2006	2007	2008	2009	2010
集まった代金	円	66,025,794	66,475,877	52,296,980	47,318,220	44,921,300
活用先	「コープの森・杜家郷山」の保全整備と学習活動					
	エコファームでの環境学習					新加入プレゼントバッグ作製
	店舗の省エネ設備設置による環境学習推進					
	BDF実験					
	店舗・無店舗で行うリサイクル活動の推進と容器包装リサイクル法再商品化委託料金の一部に充当					

行政や消費者団体とのレジ袋削減協定

	行政区名	締結年月日	三者協定締結日	他社	協定名
1	神戸市	2006年12月27日	2007年12月19日	●	レジ袋削減に向けた取り組みに関する協定
2	西脇市	2007年3月13日	—		マイバッグ運動の取組に関する協定
3	三木市	2007年3月29日	2009年1月16日	●	マイバッグ運動の取組に関する協定
4	明石市	2007年5月22日	—		マイバッグ運動の取り組みに関する協定
5	豊岡市	2007年5月25日	—		レジ袋削減の取組に関する協定
6	姫路市	2007年5月29日	2008年9月1日	●	レジ袋削減に向けた取組に関する協定
7	相生市	2007年5月30日	2008年7月20日	●	マイバッグ運動の取組に関する協定
8	芦屋市	2007年5月31日	—		レジ袋削減に向けたマイバッグ運動の取組に関する協定
9	西宮市	2007年6月25日	2008年11月26日	●	レジ袋の削減に向けた取組に関する協定
10	丹波市	2007年7月10日	—		レジ袋削減に向けた取り組みに関する協定
11	稲美町	2007年7月12日	—		マイバッグ運動の取り組みに関する協定
12	三田市	2007年8月24日	2008年12月15日	●	レジ袋削減に向けた取り組みに関する協定
13	加古川市	2008年1月26日	同左		レジ袋削減に向けた取り組みに関する協定
14	上郡町	2008年3月3日	同左	●	マイバッグ運動推進の取組に関する協定
15	たつの市	2008年8月8日	同左	●	レジ袋削減に向けた取組に関する協定
16	尼崎市	2008年10月3日	同左	●	尼崎市におけるレジ袋削減等に関する環境協定
17	加西市	2009年8月24日	同左	●	加西市におけるレジ袋削減等に向けた取組に関する協定
18	宝塚市	2011年4月13日	同左	●	レジ袋削減等に関する協定

※「三者協定」は行政に加え、地元の消費者団体とも連携した協定です。

コープこうべの組合員からの回収量

回収品目	回収業態		2006	2007	2008	2009	2010
	店舗	宅配					
紙パック	○	○	467,706	464,516	449,932	426,437	392,450
飲料缶	○		259,485	252,412	267,322	323,253	304,184
発泡トレイ	○		342,098	361,236	355,032	397,100	296,511
ペットボトル	○		517,598	573,812	640,076	611,520	524,897
透明トレイ・卵パック	○		—	—	—	—	12,377
宅配用卵パック		○	47,253	53,464	55,286	51,806	56,476
商品情報紙「めーむ」		○	3,249,904	3,980,319	4,245,558	4,425,670	4,411,220
商品配達用ポリ袋・帳票袋		○	52,886	90,342	86,520	87,104	76,831

活動参加者

		2007	2008	2009	2010
合計	人	—	77	490	545
組合員	人	—	58	365	446
職員	人	—	19	125	99

地区や地域で企画したイベントや学習活動

実施日	行事タイトル・内容	参加人数	備考
7月30日(金)	チャレンジ! 虹っ子里山体験～遊んで、学んで、森づくり!	30	第3地区本部主催
7月31日(土)	"のこれんじゃー"と森で遊ぼう	6	社家郷山レンジャーくらぶ主催
11月18日(木)	大阪北生協コープ委員会学習	18	大阪北生協主催
3月26日(土)	社家郷山の森であそぼう	10	社家郷山レンジャーくらぶ主催
3月28日(月)	環境施設見学会～社家郷山へ行こう～	22	第5地区本部主催

2010年度の活動記録

区分	実施日	行事タイトル・内容	参加人数	備考
組合員 イベント	5月16日(日)～11月28日(日)	連続イベント「たべものから山の恵みを探ろう」	のべ215	5回シリーズ
	11月7日(日)	遊んで・学んで・森づくり!	40	
	3月20日(日)	遊んで・学んで・森づくり!	36	
ボランティア 育成	9月26日(日)	職員研修「地域・組合員活動参加」	13	人事・教育部主催・学びすと支援制度
	10月23日(土)～12月18日(土)	第2期組合員ボランティア養成セミナー	のべ29	3回シリーズ
ボランティアの 整備・学習活動	4月18日(日)	組合員・職員ボランティア合同学習会①～社家郷山の特徴と整備方針	22	組合員・職員
	4月25日(日)	ハチトラップづくり・設置	1	職員
	5月1日(土)	散策道(キレットルート・榎が峰ルート)案内板作成のための事前調査	7	組合員
	5月9日(日)	散策道(キレットルート・榎が峰ルート)整備	6	職員
	6月16日(木)	散策道(林間ルート)整備	1	職員
	6月19日(土)	散策道(林間ルート)案内プレート作成のための事前調査	3	組合員
	6月20日(日)	四季の道付近整備、たい肥切り返し・仕込み	7	職員
	7月24日(土)	ヒメヘイチゴ自生エリア柵づくり、たい肥仕込み、下半期活動計画づくり	5	組合員
	7月25日(日)	長谷原周辺草原の草刈り、ごみ拾い	8	職員
	8月28日(土)	樹木プレート装着状況確認、道標づくり	8	組合員
	9月2日(木)	キャンプ場周辺整備	1	職員
	9月5日(日)	組合員・職員ボランティア合同学習会②～長谷原周辺の草地整備の方向性	9	組合員・職員
	9月18日(土)	樹木プレートづくり・設置、ハイキング道整備	4	組合員
	10月14日(木)	四季の道(ほこら周辺)整備	1	職員
	10月16日(土)	散策道(キジ谷ルート・林間ルート)の危険箇所抽出、案内プレート作成のための事前調査	2	組合員
	10月17日(日)	散策道(キレットルート・榎が峰ルート)整備	1	組合員
	11月13日(土)	散策道(キレットルート・榎が峰ルート)道標設置	3	組合員
	11月14日(日)	散策道(榎が峰ルート)整備	2	職員
	12月5日(日)	散策道(四季の道・林間コース)沿いの枯れ松マーキング	1	職員
	12月25日(土)	組合員ボランティア担当エリアの整備方針確認の学習	8	組合員
	1月11日(火)	四季の道のコナラのナラ枯れ被害点検、たい肥箱仕込み	1	職員
	1月16日(日)	散策道(キジ谷ルート)整備、たい肥箱設置	7	職員
	1月29日(土)	組合員・職員ボランティア合同イベント	16	組合員・職員
	2月10日(木)	散策道(キレットルート)整備、落ち葉かき	2	職員
	2月13日(日)	散策道(キレットルート)整備	3	職員
	2月26日(土)	組合員ボランティア担当エリアの整備	8	組合員
3月5日(土)	組合員ボランティア担当エリアの整備、四季の道の落ち葉かき	4	組合員	
3月6日(日)	ハチトラップ回収、四季の道周辺整備、ごみ拾い	1	職員	

助成団体および助成総額

		2006	2007	2008	2009	2010
助成団体	団体	29	31	31	30	32
助成総額	千円	3,000	3,000	3,000	3,000	2,900
信託財産残高	円	384,018,125	391,548,413	388,378,090	384,248,290	383,414,034

2010年度の助成団体 ★:2010年度にはじめて助成を受けた団体

■自然環境保全に向けた実証的調査・研究部門・・・2団体(総額80万円)

	団体名	活動内容／助成対象
1	★伊川流域研究会	流域の魚類・植物・昆虫・鳥類などの調査をもとにガイドブック作成と子ども対象の水辺教室開講。
2	★多紀連山のクリンソウを守る会	クリンソウ群生地保護・保存に向けて、現地の生態調査や観察路整備を会員の参加で実施。

■自然環境保護および啓発の実践活動部門・・・30団体(総額210万円)

区分	団体名	活動内容／助成対象	
1 自然公園エリアにある山や川、海岸の美化活動	押部谷町明石川愛護協議会	協議会通信の発行と、河川周辺での美化および交流イベント、河川環境調査実施。	
	2 慶野松原を美しくする会	南あわじ市にある慶野松原の枯れ松対応の植樹、観光客向けに街道緑化。	
	3 猿尾滝を美しくする会	日本の滝百選の「猿尾滝」とその周辺の美化活動と滝まつりを通じた交流。	
	4 国立公園成ヶ島を美しくする会	月例清掃活動、由良中学と共同でクリーン作戦実施。クリーン作戦作文集発行。	
	5 竹野海岸を美しくする会	松枯れの伐採と植林・植樹とごみ収集などのクリーン活動。	
	6 須磨海岸を美しくする運動推進協議会	須磨海岸クリーン作戦、ゴミ持ち帰りキャンペーンの実施。	
	7 都賀川を守ろう会	神戸市灘区の都賀川で清掃活動や啓発イベントの開催。	
	8 新温泉町の海岸を美しくする会	新温泉町海岸付近の国立公園の清掃活動および町内の清掃活動支援。	
	9 香住海岸を美しくする会	海水浴期間の清掃活動・草刈り、漂流物の処理、海岸の植林を実施。	
	10 六甲山を美しくする会	六甲山の自然公園内で清掃活動、クリーンハイキング、キャンペーンの実施。	
11 里山や湿原の保全、植樹、ホタルの復元定着などの活動	宝塚エコネット	宝塚市立自然の家周辺にある松尾湿原の再生・保全のために間伐・草刈。親子対象環境学習実施。	
	12 ★西宮明昭山の会	兵庫県勤労者山岳連盟主催「労山の森づくり」の下草刈り参加、清掃活動および植物観察。	
	13 ★神付・産土(かんづけ・うぶすな)の森の会	地域活性化につながる里山づくりに向け、整備、森の恵みの利活用推進や植生調査実施。	
	14 ブナを植える会	但馬地方でブナの植樹・育樹と、東お多福山のスキ草原再生。	
	15 NPO法人 上山高原エコミュージアム	温泉町上山高原の自然復元活動、自然観察、地域資源の発掘、外部からの調査依頼への対応。	
	16 ★ふるさとの原風景再生プロジェクト'太市の郷	竹林整備を通じた里山保全活動。整備、植生調査、計画策定、フォーラム開催など。	
	17 ★NPO法人 環境21の会	薪炭材の間伐、炭焼きマニュアル作成と試行。	
	18 ★よこおみち森もりの会	神戸市須磨区の横尾山・友が丘の森林・竹林の保全・整備・清掃による野路菊育成と散策路整備。	
	19 ★奥須磨公園にトンボを育てる会	ホテル復元定着をめざし、飼育活動、幼虫放流などの交流イベント開催。	
20 学習活動を通じた活動	住吉川清流の会	神戸市東灘区の住吉川で清掃、水質調査、啓発のためのイベント等を実施。	
	21 布引・市ヶ原を美しくする会	生田川のクリーン作戦、布引・市ヶ原クリーンハイキング等環境美化活動や自然教室開催。	
	22 伊丹 水とみどりのネットワークの会	水とみどりの散策道利用促進のためのイベントおよび紹介・啓発資料作成。	
23 啓発活動を通じた活動	櫻守の会	宝塚市亦楽山荘(えきらくさんそう)の里山で親子参加の森づくり体験、自然観察、川遊び実施。	
	24 ひょうご自然教室	都市近郊で小中学生対象に月例自然観察会や自然教室・観察会実施。	
	25 ★たんぼ親子クラブ	神戸市須磨区内にある天井川公園の月刊機関紙発行、生き物観察会実施。	
26 の育成	★NPO法人 北播磨市民活動支援センター北播磨自然観察サポーターチーム「おおほの会」	北播磨自然観察指導員を育成し、地元小学校の自然観察・環境学習をサポート。	
	27 リーダー育成	NPO法人 JUONNETWORK(樹恩ネットワーク)	第4回森林ボランティア青年リーダー育成講座(入門編5回、実践編2回)の実施。
28 お動植物の観察	神戸生物クラブ	季節ごとの植物・海草、昆虫、渡り鳥などの観察会を月1回程度開催。	
	29 環境学習の来場者	★六甲山を活用する会	環境学習の来場者のための、植生・生態調査、ならびに学習プログラムの企画・実施。
	30 観察	★北須磨自然観察クラブ	神戸市須磨区市街地地域の生物調査と在来種の復活にむけ、自然・昆虫観察イベント実施。

環境分野の助成グループおよび助成総額

		2006	2007	2008	2009	2010
助成グループ数	グループ	44	43	43	37	32
助成総額	千円	2,246	2,054	1,847	1,655	1,254

2010年度の環境分野の助成グループ

	グループ名	構成員数	活動内容	活動対象
1	サンフラワーきよしが丘	30	地域緑化と美化で住民が親睦をめざす	地域住民
2	鴨の花人	5	鴨子ヶ原自治会館、バス停周辺に四季花植栽・維持管理	地域住民
3	やまびこ会	20	護国神社前公園の毎朝清掃とゴミ管理、木の剪定と花壇の手入れ	地域住民
4	有野台エコタウンクラブ	42	小学校2校で環境学習指導と有野台中央花壇に花植栽・維持管理	地域住民
5	汎花	9	六甲ライナー高架下花壇の緑化とEM利用で環境浄化の花壇作り	地域住民
6	県立西宮病院ボランティアフラワーグループ	7	病院敷地内の花壇とプランターに四季花植栽・維持管理	病院・施設
7	エンゼル中山	10	中山台ファミリセンター内の花壇に四季花植栽・維持管理	地域住民
8	り・ゆーず	5	牛乳パックと和紙を利用し小物作りで高齢者やデイ通所者と交流	高齢者
9	あそびの縁日	12	草木、実、枝等を利用した手作りおもちゃを子ども達に伝承し遊ぶ	子ども
10	あんだんて	10	コープリビング甲南で高齢者対象に花と緑で園芸セラピー	高齢者
11	エコグループ・武庫川	7	市民参加で武庫川に関心を寄せてもらう自然環境、河川水質の調査	地域住民
12	浜の宮公園を愛する会	8	浜の宮公園西側の花壇と向かいの路面に四季花植栽・管理	地域住民
13	山田の里グリーンクラブ	39	自然環境保護の実践活動、山林の手入れ・里山道の整備	地域住民
14	環境ボランティア西宮浜をきれいにする会	50	西宮浜の自然環境保全活動及び河川の水質保全活動	地域住民
15	Cheer Green(緑花応援隊)	10	宝塚市山手小学校横のコミュニティスペースに四季花植栽・管理	子ども
16	野楽の塾	10	小学生の子ども対象に野外活動の普及と指導者の資質の向上を目指す	子ども
17	グループ緑のこだま	30	地域の公園とバス停前花壇に四季花植栽・維持管理・木の剪定	地域住民
18	芦屋市西浜公園を楽しむ会	30	市立西浜公園に四季花植栽・維持管理と樹木の剪定・池の保全	地域住民
19	グリーンリーフガーデニングサークル	6	伊丹市天神川遊歩道沿いに四季花植栽・維持管理	地域住民
20	クレセント	16	仁川デイサービスセンターの花壇に四季花植栽・維持管理	高齢者
21	かざぐるま	22	老人ホーム施設の和風庭園管理、入所者と四季花植栽	病院・施設
22	ハーモニー	18	宝塚市逆瀬台小学校花壇を地域住民と生徒と一緒に管理	子ども
23	ゆめひろば	15	宝塚市立高司児童館の花壇に四季花植栽、ピオープ(池)管理	子ども
24	仁川バラの会	15	宝塚市立第一中学校の花壇を地域住民と生徒と一緒に維持管理	青少年
25	メリーポピンズわかくさ	16	宝塚市立わかくさ保育所の花壇に四季花植栽・維持管理	子ども
26	ウエッキーズ	17	宝塚市立中学校2校と幼稚園、福祉施設の庭・樹木の維持管理	青少年
27	スプーンおばさん	5	コープ横尾から地下鉄妙法寺駅までの道沿いに四季花植栽・管理	地域住民
28	県立がんセンターボランティア	45	県立がんセンターの庭園、花壇に四季花植栽・維持管理	病院・施設
29	コミュニティひばり環境部会	30	地域住民による里山保全活動と自然観察会を定期開催	地域住民
30	中野西公園維持管理グループ	30	中野西公園の月1回一斉清掃と花壇に四季花植栽・維持管理	地域住民
31	ゆめぐてん	20	特養夢御殿山施設のベランダに花壇を設け四季花植栽・維持管理	地域住民
32	花・果・do	43	(財)プラザコム施設周辺に四季花と果樹植栽・維持管理	地域住民

エコファーム利用者の推移

年度		2006	2007	2008	2009	2010
体験農園(貸し農園)区画数	区画	449	414	420	418	422
エコファーム講座参加者数(のべ)	人	292	304	425	386	524
マイファーム(ミニ農園オーナー制)参加家族数(のべ)	家族	1,748	1,815	1,941	1,878	1,283
視察学習訪問者数(のべ)	人	3,554	1,385	2,811	2,110	2,658
エコファームくらぶ(ボランティア)参加者数	人	134	410	441	511	298

エコファームの(有)みずほ協同農園売上高推移

年度		2006	2007	2008	2009	2010
総売上高	千円	76,784	80,325	87,421	85,098	88,496
うち野菜売上高	千円	55,009	64,134	64,892	63,151	66,594

コープ土づくりセンターの実績

年度		2006	2007	2008	2009	2010
食品残さ回収量(原料投入量)	トン	903	1,201	543	698	644
堆肥生産量	トン	989	853	733	359	370

組合員の声

組合員から寄せられた意見数と構成比

	2007		2008		2009		2010	
	件数	構成比(%)	件数	構成比(%)	件数	構成比(%)	件数	構成比(%)
合計	439	100	346	100	193	100	250	100
リサイクル活動	85	19	157	46	112	58	121	48
マイバッグ運動	299	68	119	34	50	26	94	38
事業面の取り組み	33	8	23	7	10	5	6	2
組合員活動全般	6	1	8	2	7	4	15	6
その他	16	4	39	11	14	7	14	6

2010年度の意見の内訳

内容	件数
合計	250
マイバッグ運動 小計	94
運用ルールの問題	50
レジ袋規格や強度	9
マイカゴ・カゴにびったり袋	8
有料反対	7
持参者への還元要望	6
マイバッグ運動に賛同	2
その他	12
リサイクル活動 小計	121
回収品目問合せ	49
回収要望	47
ルールの確認	10
その他	15
事業面の取り組み 小計	6
商品の容器包装	2
せっけん	2
その他	2
組合員活動 小計	15
エコファーム	7
環境学習など	8
その他	14

【回収要望の品目】

- *ペットボトルキャップ
- *卵パック
- *透明トレイ
- *その他

	社会の動き	コープこうべの考え方と体制づくり	くらしの見直し活動や地域での活動	商品開発・普及、包材削減の取り組み	リサイクルの取り組み	事業活動から発生する環境負荷削減の取り組み	
70年代	1971	環境庁設置					
	1972	国連人間環境会議			田舎娘粒状せっけんを開発		
	1975				空ビン回収システムを整備		
	1977				根菜類13品目のトレイ包装を廃止		
	1978			買い物袋再利用運動を開始	・食品容器包装フィルムを塩ビからポリエチレンに変更 ・全店舗の野菜・果物売り場でノートレイを実施（一部品目を除く）		
1979	滋賀県「琵琶湖の富栄養化防止条例」公布						
80年代	1981				・有リン洗剤の取り扱いを中止 ・せっけんキャンペーンを開始 ・卵パックを塩ビからポリエチレンに		
	1982			排水チェック活動を開始			
	1984				全店でボタン電池の回収を開始		
	1986			第1回びわこ親子見学会を実施			
	1988				タルク入りトレイ（CTFトレイ）の導入		
1989	フロン全廃宣言採択（ヘルシンキ会議）	・総代会で「くらしの見直しと地球環境を守る取り組みを強める」特別決議を採択 ・環境問題対策会議を設置				食品工場にコジェネシステムと排水処理・有効利用設備を導入	
90年代	1990			・環境統一マーク商品の供給を開始 ・水産物トレイ包装商品の袋包装への切り替え開始 ・フロンガス使用のスプレー式商品の取り扱いを中止	牛乳パックリサイクルが本格的にスタート	・チラシ、包装紙、コピー紙、レシートなどの再生紙化を実施 ・業務用コンピューター用紙などの回収を開始	
	1991		環境問題推進室設置	買い物袋再利用運動から買い物袋持参運動に	・フードブランド第1号商品開発 ・環境統一マーク商品にサブマークを導入	・飲料用アルミ缶、スチール缶、トレイ、ペットボトルのリサイクル開始 ・クリーニングコーナーのハンガー回収を開始	
	1992	環境と開発に関する国連会議（地球サミット）開催		・環境測定活動スタート ・公益信託「コープこうべ環境基金」を設立			
	1993	環境基本法成立				生産事業部がタービンで自家発電開始	
	1995	容器包装リサイクル法成立	・環境マネジメント・環境監査システム本格スタート ・組合員の環境委員会発足	買い物袋持参運動拡大（必要な方には1枚5円で購入いただく方式に）		リサイクル推進功労者表彰で「通商産業大臣賞」を受賞	店舗の生ゴミを回収し堆肥を作る実験スタート
	1996	ISO14001が発効	総代会特別決議として「環境憲章」を採択		・冷蔵庫からのフロン回収を開始 ・通いコンテナ導入実験を開始	・タルク入りトレイの再生原料を利用した買いかご導入（～2002） ・リサイクル制服を採用	
	1997	地球温暖化防止京都会議（COP3）開催	環境報告書が環境アクションプラン大賞（環境省長官賞）を受賞		小型焼却炉取り扱い自粛	コープミニ全店で5品目回収開始	芦屋市、尼崎市、伊丹市の店舗の魚箱のリサイクル開始
	1998	家電リサイクル法成立	コープ武庫之荘 ISO14001取得	コープグリーンロード運動をスタート	コープラップ（塩化ビニリデン製）取り扱い中止		・コープ土づくりセンター完成（全店舗にてゴミの計測開始） ・（有）みずほ協同農園発足 ・ディーゼル車のガソリン車への切り替え完了 ・地球温暖化防止活動大臣表彰（低公害車部門）
	1999		・食品工場ISO14001取得 ・総合品質管理室設置		塩素系の食品ラップの取り扱い中止		エコファーム施設の完成

	社会の動き	コープこうべの考え方と体制づくり	くらしの見直し活動や地域での活動	商品開発・普及、包材削減の取り組み	リサイクルの取り組み	事業活動から発生する環境負荷削減の取り組み	
2000年代	2000	・循環型社会形成推進基本法成立 ・食品リサイクル法成立	全事業活動でISO14001取得	・虹っ子「エコチャレンジプログラム」をスタート ・マイかご、無料レンタル袋制度の導入	着物リサイクルショップ「結」スタート	協同購入の商品情報紙「めーむ」の回収をスタート	
	2001	環境庁が環境省となる	第一次環境中期計画策定			協同購入で卵パックの回収をスタート ・エコファームを本格オープン ・協同購入センター加古川にLPGスタンド設置	
	2002		・環境推進室設置 ・食品工場ISO14001更新	・エコファームでマイファーム、エコファームクラブ開始 ・環境学習ボランティア活動開始 ・炭素税に対する見解まとめる	食の環境配慮基準の策定		・本部エコワーキングスタイル運動開始 ・「第8回全国環境保全型農業推進コンクール」大賞受賞(みずほ協同農園)
	2003		全事業でのISO14001の更新	・虹っ子エコ&フードチャレンジプログラムスタート ・コープEARTHくらぶが2カ所で立ち上がる		協同購入で卵パック回収一時休止	食品工場の廃棄物処理設備完成
	2004		第二次環境中期計画策定	・環境省の「地球環境美化功績賞表彰」受賞 ・電気削減運動を開始		協同購入で卵パック回収再開	・コープこうべの自主行動計画策定 ・農林水産省の「2004年度バイオマス利活用優良表彰」でバイオマス活用協議会会長賞受賞
	2005	京都議定書発効	ISO14001の環境マネジメントシステムを食品工場と統合	エコチェックキャンペーン全地域で展開	・フードプラン管理規定の策定 ・(有)みずほ協同農園の大根が「三木市議会議長賞」受賞	協同購入・個人宅配の配送時に使用する内袋回収スタート	・食品工場のバイオマス利活用の取り組みが兵庫県「ひょうごバイオマスecoモデル」第1号に認定 ・ライトダウンキャンペーン6店舗で試行
	2006		・総代会で「マイバッグ運動の推進とくらし見直しに関する」特別決議採択 ・全事業活動でのISO14001更新	レジ袋のレジ精算スタートに向け、8店舗で先行実施		協同購入・個人宅配の帳票袋回収スタート	・ライトダウンキャンペーン全店規模で実施 ・土づくりセンターと子会社の(株)協同食品センターが「平成18年度ひょうごバイオマスecoモデル」に認定
	2007		第三次環境中期計画策定	・レジ袋のレジ精算、食品を扱う150店全店で実施 ・容器包装3R推進環境大臣賞最優秀賞受賞	コープスのお買い物バッグ開発		
	2008	・京都議定書第一約束期間スタート ・G8環境大臣会合が神戸で開催		・組合員から募集したエコメッセージをG8環境大臣会合に合わせて発信 ・兵庫県、西宮市などと企業の森づくり協定締結			・バイオディーゼル燃料の取り組みを開始 ・コープ土づくりセンター施設改修にとまない一時稼働停止
	2009			・コープの森・社家郷山の活動方針が「保全活動推進委員会」で決定			・省エネ活動の徹底によるCO ₂ 削減の取り組みを、一部の店舗で実験的に開始
2010年代	2010	・生物多様性条約第10回締約国会議(COP10)が愛知で開催		・フードプラン20周年 ・地産地消推進のためコープスに兵庫県産品をアピールする“ひょうご発”商品を導入 ・国内産飼料米を使った「穂のりたまご」開発	店舗で卵パック・透明トレイの回収スタート	・コープ神吉が省エネのモデル店舗としてリニューアルオープン ・コープミニ御影北の店内照明すべてを実験的にLED化 ・省エネ運用の徹底によるCO ₂ 削減の取り組みを全店展開	

コープこうべの環境のとりくみは下記のホームページでもご覧いただけます


<http://www.kobe.coop.or.jp/work/ecology/index.html>
(※URLをクリックすると関連情報が表示されます)